



きざし

勝田第二中学校 学校だより 第16号

令和8年9月2日(水)発行

文責:校長 川上徹行

勝田二中HP ↓

<https://hitachinaka.scho>

<olweb.ne.jp/0820010?tm>

=20260324163759

夏休みを通して、成長した子供たち!

長かった夏休みも終わり、昨日、生徒たちは元気いっぱいに登校してきました。それぞれに有意義な時間を過ごし、自律的な学びを深めてきた様子がうかがえます。例えば、保護者からは、毎日規則正しく起床し、一緒に家族のお弁当づくりをした。家族が帰宅するまでに、風呂清掃、洗濯物片付けも済ませた。夕飯作りも積極的に一緒にやっていた、などという声が寄せられました。日常生活の中で、“お願いされて”ではなく、自ら考えて率先して動いている様子に大きな成長を感じます。1・2年生も、部活動において、猛暑の中で目標を掲げ、練習や大会に真剣に取り組む姿を見ることができました。これからも学校と家庭が連携して、生徒たちの挑戦を励ましなが、しなやかに、そして強かに生きる力を身に付けられるよう支えていきたいと思います。生徒たちの健やかな成長のために、今後も保護者並びに関係者の皆様の応援やサポートを、よろしくお願いいたします。



以下に「勉強を好きになれる家庭学習のやり方大公開!」(WEB ページ)を紹介いたします。

・家庭学習の「おすすめのコツ」

お子さまが自分から家庭学習に取り組む習慣を身に付け、学力を伸ばしていくためのコツが、ベネッセ教育情報に紹介されています。今回は、その中から中学生の家庭学習に生かせそうなポイントを紹介します。(ベネッセ教育情報より「家庭学習」より)

家庭学習を好スタートできる「3 STEP」

① お子さまの「やる気のポイント」を知る

親子間の認識の差を減らすためには、お子さまに合った学習方法やサポートの仕方を考えることが大切です。まずは、“「どんなときに取り組むやすいのか」「どんな方法なら集中しやすいのか」”を、お子さまと一緒に考えてみましょう。

② 「やる気になる環境」を整える

◎ 勉強に取り組むやすい環境を用意する。(部屋や筆記用具など)

◎ 学習の予定や達成状況を「見える化」する、など、学習を始めやすく、続けやすい環境を工夫。

③ 定期テストに向けて、お子さまと「学習計画」を立てる

◎ 目標を設定し、学習計画を立てる → 本校でも学年・学級で取り組んでいます。

◎ 自分の得意・不得意や現在の学力を確認する → 三者面談時の資料等も参考に。

◎ 自分に合った勉強方法を考え、組み合わせる。

そして、実践するときには、

・「見える化」したスケジュールを、必要に応じて立て直す、

・何を勉強するかを、お子さま自身が設定・選択する、

・「何のために勉強するのか」という、その先の目的を考える、といったことも大切です。

家庭学習は、「何をやらせるか」だけでなく、「自分で考え、選び、取り組めるようにする」ことが大切です。ぜひ、ご家庭でもお子さまと一緒に、自分に合った家庭学習の方法を探してみてください。

【生徒たちの活動の様子】※左から、市報(8/25)に掲載された〇〇さん(3年)詳細は⇒「[市報ひたちなか | ひたちなか市公式ウェブサイト](#)」、9/1 登校やオンライン集会の様子

